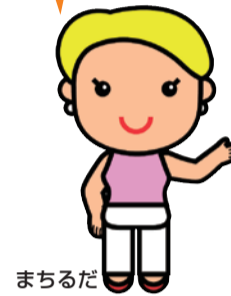




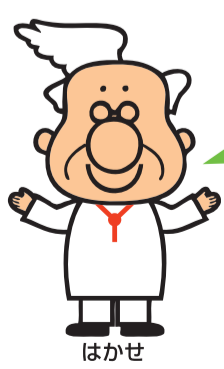
みんなは、どちらのタイプかな?



# 夏休みは計画的に過ごそう!

皆さんは夏休みの計画を立てていますか? 1か月以上の長い休みは、普段できないことに挑戦できるよい機会。まずは、どんな夏休みにしたいのか、目標を立てることが大切です。そして、1日のスケジュールを決めて計画的に過ごしましょう。今号では、夏休み楽しめるイベントなども紹介しています。

問合せ 図書館課 ☎内線436



みんな、もうすぐ夏休みが始まるじゃろ。自由研究や読書、もの作り、スポーツなど、やりたいことがいろいろできるのう。夏休みを計画的に過ごせば、時間のゆとりもできて、新しいことにもチャレンジできるはず。また、楽しいイベントも盛りだくさんじゃ。荒川ふるさと文化館や図書館では「あらかわ職人道場」や「俳句を作ろう!」、「エコふうりんをつくろう」などのイベントを企画している。さらに、絵本を読んで感想を手紙に書く「柳田邦男絵本大賞」もあるぞ。夏休みだからこそ新しいことに挑戦してみよう。



PROFILE ◆ 柳田邦男さん



1936(昭和11)年、栃木県生まれ。東京大学経済学部卒業。1995(平成7)年「犠牲(サクリフェイス)ーわが息子・脳死の11日ー」で菊池寛賞、2005(平成17)年「エリカ 奇跡のいのち」で日本絵本賞翻訳絵本賞受賞。柳田さんは荒川区の読書推進活動に共鳴し、2008(平成20)年に「柳田邦男絵本大賞」を創設。個人的な体験が書きやすいようにと、柳田さんに宛てた手紙形式になっているのが特徴です。

◆第八回◆ 柳田邦男絵本大賞

皆さんが絵本を読んで、出会った感動を手紙で届けてください。

募集期間 7月20日(祝)~9月30日(水)
対象 区内在住・在勤・在学の方
応募方法 各図書館カウンター、郵送、電子メールで
※詳細はお問い合わせください
問合せ 南千住図書館 ☎(3807) 9221



▲柳田さんが読み聞かせてくれる絵本にみんな真剣な表情で見入っています。大きな声で笑ったり、ちょっと悲しそうな顔になったり。物語の世界に夢中になりました

そうした手紙を読むと、子どもたちは絵本を読んで、ただ面白かったとか楽しかったというだけでなく、



▲最後に柳田さんと一緒に記念写真を撮りました。「みんな一生懸命耳を傾けて、絵本を見てくれましたね。夏休みはもちろん、絵本は2年生になっても、3年生になっても読んでください」

荒川区の子どもたちって、みんな自分を見つめる力を持っていて、すばらしいと感じています。毎年夏が来ると、みなさんが来ると、みなさんが保護者の方に、「絵本を読んで、感動したり、心の持ち方が変わった」と、あるいは閉じこもりがちだった心が明るくなった。私に手紙で知らせてください」と呼びかけると、たくさん手紙が届くのです。その数は六百通から多い年には九百通以上になります。

絵本の言葉や物語や絵を、自らの心や経験したことに重ね合わせて、いろいろと気づいたり学んだり反省したりしていることが、しっかりと伝わってきます。そして、私が強く感じるのは、子どもたちはしっかりと自分を見つめ、考える力を持っているのだということ。

また、小学校一年のM君は、「だっこしゅくだい」という絵本を読んで、自分も両親や祖父母に次々にだっこしてほしい、それぞれのだっこについて、とても楽しく表現

いた森にとびこんだところ、森はすばらしい世界であることがわかり、一日中楽しく遊んで帰ったという物語から、勇気を持ってチャレンジすることの大切さに気づき、パレエをやめないうつま先立回転ができるようになったということ。

たえば、小学校五年のC君さんは、パレエ教室でつま先立ち回転ができなくて、もうパレエはやめようと思っていたとき、たまたま絵本「あの森へ」を読みました。すると、主人公のネズミくんが怖いと思っていた森にとびこんだところ、森はすばらしい世界であることがわかり、一日中楽しく遊んで帰ったという物語から、勇気を持ってチャレンジすることの大切さに気づき、パレエをやめないうつま先立回転ができるようになったということ。

保護者の方も、子どもへの絵本の読み聞かせをする中で、子どもの感性の鋭さや子どもへの接し方の間違いなどに気づいたことを、率直に書いてくださっています。

感動や気づきを手紙に書くことは、自分の心を見つめ、経験を心の成長につなげるうえで、とても大切な行動です。今年もたくさんのお手紙を待っています。

夏休みは絵本をたくさん読もう!



▲雲の写真の上に思い思いに落書きをします。その落書きを見て「おもしろいな」と柳田さん



▲柳田さんは絵本の読み聞かせの前に、いろいろな形の雲の写真を見せてくれました。「この雲はどんな形に見えるかな?」子どもたちは想像をふくらませて「つばめ!」「ぶた!」と元気いっぱい

絵本の魅力を広めている作家の柳田邦男さんが、夏休みを前に赤土小学校の1年生に向けて絵本の読み聞かせをしてくださいました。楽しい絵本との触れ合いを通して、夏休みの読書へ意欲がわいてきました。

いっぱい絵本を読んでもらったよ。楽しかった!



C.Wニコル自然体験大賞

自然体験の中で得た感動等を、C.Wニコル氏に送る手紙形式で書いた作品を募集します。

募集期間 7月21日(火)~9月30日(水)
対象 区内在住・在勤・在学の方
応募方法 持参、郵送、電子メールで
※詳細はお問い合わせください
問合せ 文化交流推進課内C.Wニコル自然体験大賞事務局 ☎(3802) 3795

懐かしいあの日の時 思い出写真館

No.25 昭和の那須高原荘

昭和42年ごろの那須高原荘(現在のグリーンパル那須)です。那須高原荘は、昭和37年に中学校の林間学校施設として建てられ、その後は小学生にも利用されるようになりました。7・8月以外は、一般の区民の方にも保養施設として開放。現在は、すべて建て替えられ、区民の憩いの場として親しまれています。



▲夏の林間学校で、多くの中学生が訪れていました

夏休みのイベント紹介

夏休みは図書館へ行こう!

南千住図書館
●科学あそび「作ってとぼそう!わりばし てっぽうと空気ほう」
日時 7月29日(水) 午後3時~4時
場所 地下視聴覚室
対象 区内在住の小学生以上
定員 30人(申込順)

尾久図書館
●エコふうりんをつくろう
日時 8月5日(水) 午後3時~3時45分
場所 おはなしの部屋
対象 区内在住の4歳以上(未就学児は保護者同伴)
定員 15人(申込順)

日暮里図書館
●じしゃくで魚つり!
日時 8月5日(水) 午後3時30分~4時
場所 おはなしの部屋
対象 おむね4歳以上
定員 20人(申込順)

荒川図書館
●体験型おはなし会「うさごちゃんのおはなし会~レジ袋でうさごちゃん人形をつくろう」
日時 8月19日(水) 午後3時~4時
場所 地下視聴覚室
定員 30人(申込順)

町屋図書館
●たごさんでてっぽうをつくろう
期日 7月29日(水)
時間 ▶1回目 午後2時30分~3時
▶2回目 午後3時15分~3時45分
場所 おはなしの部屋
対象 4歳以上
定員 各回30人(当日午前9時30分からカウンターにて整理券を配布)

荒川図書館
●イカしたイカレをつくろう!
日時 7月29日(水) 午後3時~4時
場所 おはなしの部屋
対象 4歳以上
定員 20人(申込順)

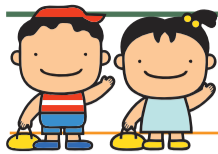
荒川ふるさと文化館に集まれ! 夏休み子ども博物館

●あらかわ調べの相談室(無料)
日時 7月18日(土)~8月30日(日) 午前9時30分~11時30分
※毎週月曜日、7月21日(火)、8月13日(木)は除く。7月20日(祝)は実施
会場 1階郷土学習室
対象 区内在住・在学の小学4年生~中学生
●親子で楽しむ展示解説(無料)
日時 8月24日・31日の月曜日、午前9時30分~午後5時
※参加費は、すべて無料
※申し込みは、7月22日(水)午前9時30分から、各図書館のカウンター、または電話で受け付け(町屋図書館はカウンターのみ)

●あらかわ調べの相談室(無料)
日時 7月18日(土)~8月30日(日) 午前9時30分~11時30分
※毎週月曜日、7月21日(火)、8月13日(木)は除く。7月20日(祝)は実施
会場 1階郷土学習室
対象 区内在住・在学の小学4年生~中学生
●親子で楽しむ展示解説(無料)
日時 8月24日・31日の月曜日、午前9時30分~午後5時
※参加費は、すべて無料
※申し込みは、7月22日(水)午前9時30分から、各図書館のカウンター、または電話で受け付け(町屋図書館はカウンターのみ)

●あらかわ調べの相談室(無料)
日時 7月18日(土)~8月30日(日) 午前9時30分~11時30分
※毎週月曜日、7月21日(火)、8月13日(木)は除く。7月20日(祝)は実施
会場 1階郷土学習室
対象 区内在住・在学の小学4年生~中学生
●親子で楽しむ展示解説(無料)
日時 8月24日・31日の月曜日、午前9時30分~午後5時
※参加費は、すべて無料
※申し込みは、7月22日(水)午前9時30分から、各図書館のカウンター、または電話で受け付け(町屋図書館はカウンターのみ)

会場・申込み・問合せ
荒川ふるさと文化館 ☎(3807) 9234



# 学校訪問

部活動

## 尾久八幡中学校

西尾久3-14-1

生徒が部活動を紹介します  
男子バレーボール部



声を出し合っ  
懸命に練習に励  
んでいます

私たち尾久八幡中学校男子バレーボール部は、3年生4名、2年生6名、1年生9名の計19名で活動しています。各学年の人数を見てわかる通り、3年生の部員が少なく、2年生が多く試合に出ています。スタメンの大半が2年生のため、試合の経験の浅さがあり、なかなか試合に勝つことができません。そこで私たちは勝てないからどうするか、他のチームとの違いは何なのかを深く考え、誰にでもできる声を出すこと、諦めない気持ちを持つことをモットーに練習に励んでいます。先日行われた荒川区中学校バレーボール春季大会では、惜しくも2連敗し、自分たち

執筆者 部長3年 倉田翼



コーチの話を  
真剣に聞く部  
員たち

痛感しました。あの悔しかった試合を励みにして絶対に勝つんだという強い気持ちで練習しています。

学校自慢

## 汐入東小学校

南千住8-9-3

学校の自慢を児童が  
紹介します



屋上での水泳指導

汐入東小学校1つ目の自慢は、学校の屋上の屋根が開いたり閉じたりできることです。屋上でみんなと遊ぶときに屋根が開くと、空から風が「フワァー」と流れ込んでくるので、とても盛り上がりがあります。しかも夏はプールにもなるので、すぐ気持ちがいいです。ほくたちはこんな学校で過ごせてうれしいです。

3つ目の自慢はきれいな校舎です。「まだ築6年だからきれいなんでしょ」と思うかもしれませんが、学校がきれいな理由はもう一つあります。それは主事さんです。主事さんが毎日毎日学校中をきれいにしてれています。主事さんのおかげで汐入東小学校がきれいなんです。だから、主事さんにはとても感謝しています。



自慢の主事さんたち

くられた新校舎で生活しています。荒川区ナンバー1の児童数は汐入東小学校の誇りだと思っています。

### 国境を越えた音楽の交流が行われました

7月7日、台湾・桃園文華国民小学校の吹奏楽団が、第六瑞光小学校を訪問し、両校の児童が音楽を通して交流を行いました。演奏後には会場全体で拍手が沸き起こりました。また、最後には、記念品の交換を行いました。親睦を深めました。



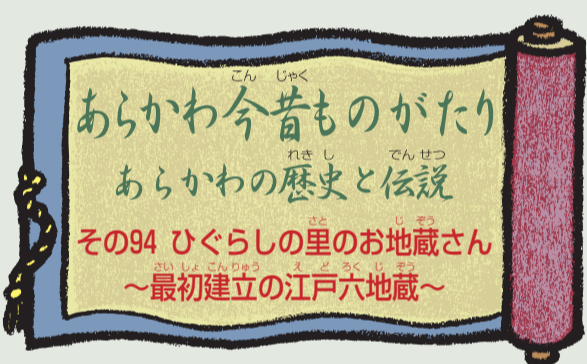
▲両校児童の楽しい音楽が体育館に響きました

▼記念品の掛け軸を受け取る西川区長



### あらかわ今昔ものがたり あらかわの歴史と伝説

その94 ひぐらしの里のお地藏さん  
～最初建立の江戸六地藏～



ひぐらしの里のお地藏さん

4年(1691)に、鋳物の名人空無上人によって造られたこと有名な仏像なんだ。空無上人は、浄光寺の他、駒込(豊島区)の瑞泰寺、千駄木(文京区)の専念寺、下谷の心行寺、上野大仏堂、浅草寺正智院(以上台東区)の6か所にお地藏さんを建立したんだ。空無上人は、どうして、こんな大事業を行ったのかな?

江戸の後期に深川の地藏坊正元さんが建立した江戸六地藏と区別して、最初建立の江戸六地藏と呼ばれているんだ。今では千駄木の専念寺と浄光寺の2体のみになってしまったんだよ。今度の夏休み、ひぐらしの里のお地藏さんを訪ねてみてね。

### 消防の写生会 作品展示

●荒川消防署管内写生会 入賞作品展示  
期間 8月4日(火)～10日(月)  
時間 午前8時～午後10時30分(4日は正午から)  
会場 荒川総合スポーツセンター1階ロビー  
問合せ 荒川消防署 ☎(3806)0119

●尾久消防署管内写生会 入賞作品展示  
期間 ①7月31日(金)～8月17日(月)(17日は午前中のみ) ②8月1日(土)～31日(月)  
会場 ①東京メトロ町屋駅構内 ②都電荒川線車両内(キュータ号、9000形車両1台にて展示)  
問合せ 尾久消防署 ☎(3800)0119



▶働く消防車など、元気な作品が並びます(昨年)

今年も東京のお盆の時期が近づいてきた。みんなの中にもお墓参りに行ったことがあるお友だち、きつといるよね。お寺やお墓の入口には、石のお地藏さんが置かれていることが多いよね。6体並んでいる六地藏さんや杖と玉を持ったお地藏さんを見たことがある人は子どもを守ってくださる仏さんとしても昔から信仰されてきたんだよ。

銅造地藏菩薩立像は、元禄

この頃、夢のお告げで木造のお地藏さんを入した人がいた。上人は、これを譲り受け、型を作り、同じ姿の銅の地藏を江戸の6か所に建てよ

荒川区指定文化財 銅造地藏菩薩立像  
問合せ 荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234

